

令和6年度 検診案内・申し込みについて

八雲町熊石地域では保健カレンダーに記載されているとおり、各種検診を行います。

日程・検診会場をご確認の上検診申込書に記入し、総合支所住民福祉係または館平郵便局まで直接お申し込みください。

特定健診・がん検診を受けよう！

特定健診(住民検診)にあわせて、胃がん・肺がん・大腸がん検診を同時に受けられる日程となっています。

ご自分やご家族の健康づくりのために是非ご利用ください。



申込期間：4月8日(月)から4月23日(火)

*各種検診については、スムーズに受けられるようにできるだけ事前にお申し込みください。

*申込期間を過ぎても定員を超えないうちは随時受け付けていますので、気が付いた時にご連絡ください。

<特定健診(住民検診)>

会場：ふれあい交流センター
総合センター

問診(服薬歴、喫煙歴など)・身体計測(身長、体重、腹囲)・血圧測定、医師の診察・血液検査(脂質検査、血糖検査、肝機能検査、貧血検査など)・尿検査を行います。

*診察結果により心電図や眼底検査を当日検査する方もいます。

*国保、後期高齢者、40才未満の被扶養者の方は検診料金が無料です。

<町民ドック>

会場：シルバープラザ

特定健診項目のほかに、全員に心電図・眼底検査を行い、希望者には記憶力検査・骨粗しょう症検査などを行います。

*検診料金が2,000円です。

*8月30日(金)のみ送迎バスを用意しています。



「特定健診受診券」を必ず持参ください。(保険証とセットで健診日に確認します)

～6月上旬までに国保係や社会保険担当係から「特定健診受診券」が送られる予定です。

受診券を健診日まで大切に保管しましょう。～

*社会保険本人の方が特定健診を申し込むときは、検診申込書に「保険者名(協会けんぽや建設国保など)、記号、番号」を必ず記入してください。

*39歳以下の方や特定健診受診券をお持ちでない方も健康増進法の健診として同様に住民検診として受けることができます。

(職場健診を受ける機会のない方や自営業の方はこれに当たります。)

裏面もご覧ください

<胃がん検診>

検診車でバリウムを飲んでレントゲン検査をします。

早期発見で9割ほど治る病気になりました。

*40歳を過ぎたら年1回のレントゲン検査が推奨されています



<ピロリ菌検査>

40歳以上で、今まで一度もピロリ菌検査を受けたことがない人が対象になります。

(以前除菌をした方は対象外です)

*単独でも受けられますが、胃がん検診と一緒に受けることをお勧めします。

*特定健診の日程で血液検査を実施します。

<肺がん検診>

胸のレントゲン写真を撮る検査です。

必要に応じて、喀痰検査も行います。

日本人男性で一番多いがんが「肺がん」です。

*40歳を過ぎたら毎年検診を受けましょう。

***喀痰検査は、喫煙指数(一日の喫煙本数×喫煙年数)が600以上の方にお勧めしています。**喫煙していない方はご相談ください。

<大腸がん検診>

2日間の便潜血検査でがんになっていないかを調べます。

近年日本人のがんの中で、男女とも増えています。

簡単な検査で病気の早期発見ができますので40歳を過ぎたら毎年検診を受けましょう。

<骨粗しょう症検査>

足のかかとの骨に超音波をあてて、骨密度を図ります。

今年から住民検診と同日開催ですので、男性の方も受けやすくなりました。



<子宮がん・乳がん検診>

子宮がんは20代30代に増えています。

また、乳がんは日本人女性でも発生率の高いがん、15人に1人は生涯に一度発症するといわれ、**早期発見すると9割以上が治ると期待されています。**

ぜひ1年に一度は受けましょう。

*町内の施設で集団検診を行うほか、医療機関で個別に受けられる個別検診も行っております。別紙チラシを参照の上、どちらかに申してください。

<脳ドック>

頭部のMRIとMRA検査及び頸部MRA検査を行います。

未破裂動脈瘤や動脈硬化による血管の狭窄などを見つけて早期治療を目指します。

*対象者:年度内に40歳~71歳の方。(5年に一度の検診となっています。)



<エキノコックス検査>

北海道の風土病でもあるので、5年に一度の検査を受けて病気を早期に発見しましょう。

*前回検査日不明の方は、ご連絡ください。

*特定健診の日程で血液検査を実施します。

(単独でも受けられます)



<肝炎ウイルス検査>

40歳以上で、今まで一度も肝炎ウイルス検査を受けたことがない人が対象になります。

肝炎による健康被害を回避、症状の軽減、又は進行の遅延を図ることを目的としています。

*特定健診の日程で血液検査を実施します。

(単独でも受けられます)